

令和2年度 事業報告書

社会福祉法人 平和の聖母

1 法人理念および基本方針

法人理念

かけがえのない尊厳ある人が集い、共に安らかに暮らし、共に学び成長し、共に働き喜び、聖母マリアのようにカトリックの愛の精神に根ざした社会福祉の開花を目指します。

基本方針

1. 私たちは、一人ひとりの可能性と持てる力に応じた暮らしを支援し、家庭生活と社会生活のあらゆる面への参画に共にチャレンジします。
2. 私たちは、人と人との交わりや助け合いを通して、自己と他者が共に成長していく社会福祉の仕事に誇りを持ち、感謝します。
3. 私たちは、より効果的で人道的な経営を探求し、地域福祉を展開することで、広く共通善に貢献します。

平和の聖母の祈り

わたしたち法人の名前をいただいた平和の聖母
人と人との平和を目指し
わたしたちがつねに
苦しむ方々、悲しむ方々、社会的に弱い立場の方々に心を合わせ
平和のために奉仕することができますように
また、わたしたち自身も
弱さのうちに生きる者であり、平和の聖母のご保護のうちに
歩み続けていくことができますように

2 令和2年度事業報告における総括

令和2年度は4月に福岡県において発出された初めての緊急事態宣言による自粛ムードの高まりにより、主に通所系の事業において利用控えが見られた。その後、感染者数の減少に伴い、緊急事態宣言が解除されたことで一旦は通常の状態に戻りつつも、年末にかけての急激な新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、先行きの不透明感が高まった。一年間を通して新型コロナウイルス感染症対策に明け暮れる日々であったと言える。そのような状況の下、利用者・家族とスタッフが丸となって感染対策に取り組んだことで、一人の感染者を出すこともなく一年を終えることが出来たことは喜ばしい。通常であれば毎年、冬に流行する風邪やインフルエンザ等の感染者もほとんどなく、普段の感染対策がいかに重要かを再認識できた年でもあった。一方で例年行っていた地域行事や子ども食堂は自粛せざるを得ない状況であり、社会福祉法人が率先して担うべき、地域活動は寂しい一年となった。感染症者数や世論の状況などを鑑みながら再開の時期を検討していきたい。本業の社会福祉事業は感染者が一人も出なかったことや、初めの緊急事態宣言の解除後は通常の状態に戻り、第二波および第三波の際には利用控えが少なかったことから、大きな減収になるような経営への影響もなく決算を迎えることが出来た。しかしながら、施設入所者やその家族等には外出や面会の制限を一部儲けることになり、今もなおストレスが大きいものと思われる。これらをふまえ以下を社会福祉法人平和の聖母の事業報告とする。

3 令和2年度事業報告における重点項目

(1) 新型コロナウイルス感染症対策

法人の公式Twitterにおいて毎日、久留米市や近隣の感染者情報をツイートし、職員や地域に対しての注意喚起を行った。地域貢献事業の一環であるメゾンマリアキッズクラブ（子ども食堂）やバザーなどは無期延期という対策を取らざるを得ない状況となり、毎年行っていたフェスティバルや夏祭りも不特定多数の入場者からの感染リスクを鑑み、中止した。実習生の受け入れも各種教育機関にお願いし、見送ることになり関係機関にはご迷惑をお掛けすることになった。結果的に職員や利用者からは一人の感染者が出ることもなかった。アルコール消毒や毎日の次亜塩素酸ナトリウム希釈液による手すりやドアノブ、テーブルの拭き上げ作業を障がい者雇用のスタッフが行ってくれているのは感染防止に大きく貢献したと思われる。

(2) 働き方改革関連法への対応

2021年改正高年齢者雇用安定法により、個々の労働者の多様な特性やニーズをふまえ、65から70歳までの就業機会について努力義務が課されることになった。本法人はこれまで就業規則に65歳までと規定されていた継続雇用年齢を70歳に変更し、高年齢者のために多様な選択肢を整えた。また、これまで正職員と契約職員との間に差があった、各種手当や賞与の支給についても原則として同等の雇用契約を締結することで、同一労働・同一賃金に対応した。

(3) 久留米市第8期高齢者福祉計画および介護保険事業計画に向けた準備

久留米市第8期高齢者福祉計画および介護保険事業計画が策定され、認知症対応型共同生活介護（グループホーム）18床、地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護（地域密着型特別養護老人ホーム）29床が整備方針に上がった。久留米市津福本町近隣で施設整備を行うための土地の取得を検討したが、それらの経営に相応しい土地の取得には至っていない。引き続き次年度以降も重点項目として継続する。理事会で提案のあった訪問看護事業はシミュレーションを行い具体的な検討を行ったが、聖マリア訪問看護ステーションが近くにあることと、昨今、看護職員の人材確保が難しいことから継続検討事項とした。

(4) 障がい者雇用の推進

障がい者雇用の算定基礎となる労働者数67名に対し、5.5名（令和2年6月1日付け）の雇用実績であり、令和2年度において実雇用率は8.21%となり目標を大きく上回ることが出来た。内訳は重度身体障がい者（身体障害者福祉手帳1級及び2級）3名（うち短時間労働者2名）、重度知的障がい者2名（うち短時間労働者1名）、軽度知的障がい者1名（短時間労働者）。合理的配慮に基づき、勤務シフトや就業日に配慮し、出来る限りモチベーションを保てるように配慮した。しかしながら、そのうち1名はトライアル雇用期間をもって退職され、障がい者雇用の難しさを改めて感じた。引き続き、積極的に取り組んでいく。

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
雇用率 (%)	2.99%	3.23%	4.65%	8.21%

(5) 新しいホームページ・パンフレットを活用した広報活動

法人全体のパンフレットが完成し、各種新規利用者、施設見学者、求人応募者に分かりやすい説明を出来るツールが増えた。聖マリア病院の新人職員研修等にも有効に活用していただけたことになった。ホームページはコロナ禍で打ち合わせが中断したが、最終段階まで完成している。Twitterは毎日更新し、主に新型コロナウイルスの情報を広く発信した。また11月11日にケアハウスメゾンマリアの90代男性利用者が道に迷っているところを見かけた諏訪中学校一年生が、その方を施設まで送り届けてくれるという嬉しい出来事もあった。金丸小学校の頃メゾンマリアキッズクラブを利用してきていた卒業生でもあり、本法人の地域の子供たちの優しさを育むという目的から始めた取組が実った嬉しい出来事であった。諏訪中学校にも連絡し、感謝状の贈呈を行ったところ、西日本新聞や長崎・佐賀のテレビ報道番組でも心温まるニュースとして取り上げていただけた。

本 業 新 聞
2020年(令和2年)12月12日 土曜日
筑 後 版

**道に迷った高齢者送り届ける
中1山田さんに感謝状**

施設贈呈

迷子になっていた認知症の高齢男性を、入所する介護施設まで送り届けた久留米市の諏訪中1年山田翔太さん(13)に対し、施設を運営する社会福祉法人「平和の聖母」が11日、感謝状を贈った。法人の井手信理事長らが中学を訪れた。



「平和の聖母」の井手理事長(左)から感謝状を受けた山田さん

筑
後

配達の間い合わせ
購読の申し込みは
0120-44-0120
(午前6時-午後8時)

久留米総局

〒830-0021
久留米市篠山町12-3
0942-32-5361
FAX 32-5363
kurume@nishinippon-np.jp

大牟田支局

0944-53-3021
FAX 53-3022

あった。道に迷っている様子の男性に声を掛け、会話の中で、男性が施設に入所していると分かり、30分ほど掛けて施設までゆっくり一緒に歩いたという。井手理事長は「思いやりや社会性のある子を育成したい」と開いてきた催しが実った」と笑顔を見せた。山田さんは「困っていたそうだったから声を掛けた。ためらう気持ちは全くなかった」と振り返った。担任の喜多

原健司教諭によると、山田さんは普段から誰に対しても分け隔てなく優しい性格という。(玉置采也加)

4 各事業における重点項目

(1) 障がい者支援施設ウエルフェアマリア

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）感染対策に奔走した一年であった。4月に緊急事態宣言が福岡県にも発出され、その後一旦解除されたものの感染拡大と収束の波を繰り返し、行政からは新型コロナウイルス感染予防等に関する通知や事務連絡が頻繁に届く事態となった。当施設ではいち早く久留米市の専門家による指導を受け、感染予防のためのマスク、手指消毒液等の物品を確保し、施設設備、ドアノブや手すり等を次亜塩素酸ナトリウム希釈液での拭き掃除を頻繁に行うなど感染対策の徹底に努めた。入所者と職員に新型コロナウイルス感染症のリスクを説明し、不要不急の外出を控えるなど対策を行った。その結果、一年間を通して当施設関係者から新型コロナウイルス感染者は一人も出なかった。

一方で施設利用者の高齢化による機能低下は進むため、身体機能及び嚥下機能等のリハビリの機会を増やしたが、新型コロナウイルス感染予防のための外出制限により、ストレスが増えたと感じる人が増加した。接遇については今年も重点事項に挙げていたが、職員の対応についての苦情が発生したこともあり、未だ出来ていない状況である。サービスの質の向上と職員のスキル向上を目的として、介護職員実務者研修や資格取得へのチャレンジなどをサポートした結果、3名の介護福祉士国家試験合格者が出た。また、台風や大雨洪水警報等により在宅生活に不安のある独居障がい者や認知症高齢者と二人で生活する障がい者等の臨時短期入所を積極的に受け入れるなど、災害対策に取り組んだ。

ウエルフェアマリア施設入所 延べ利用者数

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
人数	13,862	14,157	14,207	14,188

ウエルフェアマリア短期入所 延べ利用者数

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
人数	343	411	207	375

ウエルフェアマリア生活介護 延べ利用者数

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
人数	13,593	13,615	13,100	13,414

ウエルフェアマリア施設入所 平均年齢

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
男（歳）	60.0	62.0	62.7	63.2
女（歳）	56.0	62.2	63.2	61.1

ウエルフェアマリア通所 平均年齢

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
男（歳）	46.0	46.0	49.1	50.2
女（歳）	42.6	43.9	45.9	46.3

ウエルフェアマリア特定相談支援 利用者数

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
計画（人）	47	65	82	52
モニタリング（人）	50	46	71	80

サービス活動収益 ウエルフェアマリア施設入所

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
金額（円）	85,223,935	91,444,683	91,162,495	92,810,779

サービス活動収益 ウエルフェアマリア生活介護

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
金額（円）	141,555,026	146,301,365	142,924,409	148,729,427

サービス活動収益 ウエルフェアマリア特定相談支援

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
金額（円）	1,307,250	1,927,510	2,140,180	1,820,210

サービス活動収益 ウエルフェアマリア 拠点区分人件費

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
金額（円）	109,651,158	113,131,747	118,348,951	125,172,571

サービス活動収益 ウエルフェアマリア 拠点区分事業費

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
金額（円）	24,713,693	24,624,740	23,101,150	23,837,920

サービス活動収益 ウエルフェアマリア 拠点区分事務費

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
金額（円）	32,602,183	32,680,694	34,679,578	32,567,341

就労支援事業収益

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
金額（円）	17,627,870	18,354,495	16,568,369	13,575,153

(2) ケアハウスメゾンマリア

満床での稼働の継続に向け、入居待機者への意向確認の頻度を増やすことで、急な退居や突発的な入居辞退にも円滑に対応できた。また、退居ケースの増加に伴い、待機者確保に向けた営業活動にも注力し、合わせてゲストルームを活用した体験利用も積極的に導入したことも満床維持に繋がった。指導監査においては、複数の指摘事項は挙げたものの、入居者処遇を始めとした施設運営については、一定の評価を得ることができた。入居者の日常生活面では様々なイベントの中止を余儀なくされたため、視点を変えて屋内での取り組みを充実させた。実施メニューについては、入居者全体の意向を調査し、挙げた意見等を積極採用した。この状況は今後も続くことが予想されるため、地域貢献活動も含めて内容の充実化を図り、入居者の社会参加や生きがいの創出に繋げる。

ケアハウスメゾンマリア 初日利用者数

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
人数	600	600	600	600

ケアハウスメゾンマリア施設入所 平均年齢

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
男(歳)	84.1	84.1	87.2	88.5
女(歳)	84.9	84.9	84.7	84.2

サービス活動収益 ケアハウスメゾンマリア

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
金額(円)	90,726,800	91,265,797	90,187,986	90,982,594

サービス活動収益 ケアハウスメゾンマリア サービス区分人件費

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
金額(円)	26,574,778	28,089,827	25,871,982	25,323,996

サービス活動収益 ケアハウスメゾンマリア サービス区分事業費

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
金額(円)	22,271,560	21,608,571	20,597,882	20,274,779

サービス活動収益 ケアハウスメゾンマリア サービス区分事務費

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
金額(円)	23,064,242	30,149,241	29,036,577	29,534,361

(3) デイサービスセンターメゾンマリア

新型コロナウイルスにより利用を控える傾向が続き、年度初めから運営実績は伸び悩む状況であった。そのため、営業活動を強化し軽度者から重度者問わず受け入れた。それにより、収入面では前年比微減に留めることができ、競合する他事業所と比較してもその影響は軽微なものとなった。感染予防対策についても、内外研修をもとに実践と振り返りのサイクルを徹底することで、その継続性が重要であることを事業所全体で再認識できた。

サービス面では各職種の専門性の向上を目的に、サービス担当者会議においては、生活相談員主体を転換し、あらゆる職種の参加を進めた。それにより、外部へのPRにも繋がり、かつ利用者及び家族等の要望を共有することで、サービスに関する積極的な提案に結び付けた。それと合わせて、利用者向けの簡易アンケートも頻度を増やし、要望を積極的に取り入れることでサービス満足度向上を図った。また、並行してICT化も進め、記録類等の負担軽減を図り、日中活動の充実化に繋げた。

デイサービスセンターメゾンマリア 延べ利用者数

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
人数	7,122	6,369	7,304	7,353

デイサービスセンターメゾンマリア 平均年齢

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
男(歳)	79.0	83.8	83.3	84.9
女(歳)	85.4	85.1	85.6	85.6

サービス活動収益 デイサービスセンターメゾンマリア

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
金額(円)	56,718,966	50,296,281	58,760,399	58,861,440

サービス活動収益 デイサービスセンターメゾンマリア サービス区分人件費

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
金額(円)	32,994,660	32,785,649	34,799,112	39,318,087

サービス活動収益 デイサービスセンターメゾンマリア サービス区分事業費

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
金額（円）	8,697,518	8,234,853	7,667,550	7,979,240

サービス活動収益 デイサービスセンターメゾンマリア サービス区分事務費

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
金額（円）	4,288,616	4,574,964	4,762,332	4,530,364

(4) メゾンマリアホームヘルプサービス（訪問介護・障がい福祉サービス）

稼働体制の安定化に向け、サービス提供責任者を増員した。体制加算も算定しながら、報酬単価の高い居宅介護を事業運営の柱とした。また、訪問スケジュールの見直しも図り、利用者数の増減も人員体制に沿って効率的に対応した。合わせて、月次実績の目標を具体的に設定し、職員各々の運営意識の向上を図った。これらの取り組みにより、結果として収支状況は大幅に改善した。

一方、訪問介護員の増員には至っておらず、サービス提供責任者が訪問の主体となる状況であった。そのため、併設事業との柔軟な兼務配置を取り入れ、一定の成果を挙げることができたが、増員に向けて継続した対応が求められる。人材育成面では、新たに配置したサービス提供責任者の経験不足が課題であったため、拠点間での本事業に関する研修を実施した。また、介護保険事業では指定更新の該当年度となったが、特に指摘事項はなくスムーズに更新することができた。

メゾンマリアホームヘルプサービス のべ利用者数

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
人数	4,693	3,980	3,797	3,604

メゾンマリアホームヘルプサービス 平均年齢

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
男（歳）	79.2	76.1	77.4	81.4
女（歳）	88.5	83.2	84.7	85.7

メゾンマリアホームヘルプサービス（障がい） のべ利用者数

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
人数	1,004	657	424	777

メゾンマリアホームヘルプサービス（移動支援） のべ利用者数

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
人数	34	48	41	17

サービス活動収益 メゾンマリアホームヘルプサービス

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
金額（円）	14,566,160	12,055,656	10,999,641	11,575,153

サービス活動収益 メゾンマリアホームヘルプサービス（障がい）

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
金額（円）	3,848,320	2,733,540	2,289,800	5,659,540

サービス活動収益 メゾンマリアホームヘルプサービス サービス区分人件費

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
金額（円）	15,664,737	13,109,991	11,575,053	13,016,158

サービス活動収益 メゾンマリアホームヘルプサービス サービス区分事務費

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
金額（円）	2,705,794	2,623,143	2,007,328	2,198,775

(5) メゾンマリアケアサポート

新規利用の受け入れについては、地域包括支援センターからの紹介が主であるが、今年度は医療機関から直接依頼されるケースも増加した。既存利用者への在宅復帰に向けたケアマネジメント作成が評価されたと思われ、通年で比較的安定した利用者数を維持できた。しかし、報酬単価上収支は依然厳しい状況であるため、既存、新設問わず加算算定を進め事業実績の上乗せを図る。

実務者2名とも主任介護支援専門員となり、地域課題への働きかけが求められる中、本資格の取得過程において、エビデンスに基づいたケアマネジメント力の重要性を学ぶことができた。それをもとに、メゾンマリア拠点におけるスキルアップを目的に、制度全般及びケアプランに関する研修を実施した。また、これを実務に反映できるよう定期的に各事業所の実践状況や理解度を確認し、必要に応じて伝達講習に取り組んだ。

メゾンマリアケアサポート 利用者数

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
人数	751	774	802	851

サービス活動収益 メゾンマリアケアサポート

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
金額 (円)	7,256,520	7,886,680	8,024,590	8,912,620

サービス活動収益 メゾンマリアケアサポート サービス区分人件費

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
金額 (円)	10,238,972	10,429,593	10,867,039	11,445,893

サービス活動収益 メゾンマリアケアサポート サービス区分事務費

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
金額 (円)	415,538	260,562	359,314	277,869

(6) グループホームメゾンマリア

今年度は安定した稼働状況で推移し、収入面でも前年比微増となった。課題であった退居後の空床日数については、時期の見極めや待機者の状況確認を適宜実施し解消できた。ただし、待機者数については新型コロナウイルスの影響により、見学等と合わせて減少傾向にあるため、その確保に向けた外部機関への営業活動を開始した。

サービス面では、記録類の抜本的な見直しと人員配置の柔軟化を進め、業務の効率化を向上させた。それにより、入居者と関わる時間が増え、生活意欲を引き出す機会にもなった。また、外出の機会も減少したため、時季に沿った内部イベントを充実させたが、外部評価によるアンケート調査においては、外出への満足度が低い状況であった。そのため、外出頻度を増やすことで満足度アップを図ることとした。家族等による面会では、迅速にオンライン面会の体制と機器等を整備した。家族や関係者との繋がりは、入居者の安らかな暮らしに直結するため、継続して取り組むと共に今後も積極的に働きかける。

グループホームメゾンマリア 利用者数

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
人数	216	215	214	214

サービス活動収益 グループホームメゾンマリア

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
金額 (円)	81,518,730	81,631,438	83,113,840	84,958,217

サービス活動収益 グループホームメゾンマリア サービス区分人件費

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
金額 (円)	53,901,441	54,615,083	56,886,790	63,713,212

サービス活動収益 グループホームメゾンマリア サービス区分事務費

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
金額 (円)	10,272,959	10,012,339	9,785,115	10,409,788

サービス活動収益 グループホームメゾンマリア サービス区分事務費

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
金額 (円)	3,823,458	4,084,749	4,087,802	3,929,949

4 法人運営

(1) 理事会の開催

実施月	議案等	出席者
6月5日	第1号議案 令和元年度事業報告（議決数／過半数） 第2号議案 令和元年度監事監査報告および決算（議決数／過半数） 第3号議案 令和2年度第一次補正予算（議決数／3分の2以上） 第4号議案 令和2年度定時議員会の日時・場所及び議題等（議決数／過半数） 第5号議案 諸規程の変更（議決数／過半数） 第6号議案 理事長の職務執行状況報告（報告事項） 第7号議案 新型コロナウイルス感染症の発生に伴う社会福祉法人の運営に関する取扱いについて（報告事項）	理事6 監事2
11月19日	第1号議案 令和2年度第二次補正予算（議決数／3分の2以上） 第2号議案 令和2年度第1回臨時議員会の日時・場所及び議題等（議決数／過半数） 第3号議案 社会福祉法人等指導監査及び実地指導の結果（報告事項） 第4号議案 理事長の職務執行状況報告（報告事項） 第5号議案 規則の変更（議決数／過半数）	理事5 監事2
3月18日	第1号議案 理事長の職務執行状況報告（報告事項） 第2号議案 令和2年度第三次補正予算（議決数／3分の2以上） 第3号議案 令和3年度事業計画（議決数／3分の2以上） 第4号議案 令和3年度予算（議決数／3分の2以上） 第5号議案 諸規程の改正（議決数／過半数） 第6号議案 令和2年度第二回臨時議員会の日時・場所及び議題等（議決数／過半数）	理事6 監事2

(2) 評議員会の開催

実施月	議案等	出席者
6月22日	第1号議案 令和元年度事業報告（報告事項） 第2号議案 令和元年度監事監査報告および決算（議決数／過半数） 第3号議案 令和2年度第一次補正予算（議決数／過半数） 第4号議案 新型コロナウイルス感染症の発生に伴う社会福祉法人の運営に関する取扱いについて（報告事項）	評議員6 理事2 監事2
11月27日	第1号議案 令和2年度第二次補正予算（議決数／過半数） 第2号議案 社会福祉法人等指導監査及び実地指導の結果（報告事項）	評議員4 理事2 監事2
3月26日	第1号議案 令和2年度第三次補正予算（議決数／過半数） 第2号議案 令和3年度事業計画（議決数／過半数） 第3号議案 令和3年度予算（議決数／過半数） 第4号議案 厨房委託業者の選定および各種助成金等（報告事項）	評議員7 理事2 監事2

(3) 監事監査

実施月	内容	開催地	出席者
5月28日	令和元年度決算に係る監事監査	法人本部	監事

(4) 苦情解決第三者委員会報告会

実施月	内容	開催地	出席者
9月2日	苦情解決第三者委員会報告会	メゾンマリア	第三者委員

(5) 法人運営管理委員会

実施月	内容	開催地	出席者
毎月	法人運営管理委員会	メゾンマリア	運営管理委員

(6) 法人事務

日時	内 容	場 所	応 対 者
5月14日	定款変更認可	久留米市	事務局長
6月23日	資産総額変更登記	福岡法務局	事務局長
6月27日	財務諸表公表制度書類アップデート	オンライン	事務局長
6月29日	公益法人等の損益計算書等の提出	久留米税務署	事務局長
6月30日	福祉医療機構事業報告	オンライン	事務局長
7月4日	高齢者及び障がい者雇用状況報告	ハローワーク	事務局長
7月28日	処遇改善加算実績報告提出	久留米市	施設長
7月28日	令和2年度集団指導受講 (youtube)	久留米市	施設長
7月30日	障害福祉サービス等情報公表の提出	オンライン	事務局長
10月7日	社会福祉法人等指導監査	法人本部	
10月13日	老人福祉施設等指導監査	メゾンマリア	
1月18日	給与支払報告書提出	市町村	事務局長
1月19日	給与所得の源泉徴収票等の法定調書提出	久留米税務署	事務局長

5 経営指標

(1) サービス活動収益

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
金額 (円)	482,032,591	485,136,680	489,218,440	504,866,368

(2) 人件費

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
金額 (円)	249,025,746	252,161,890	258,348,927	277,989,917

(3) 事業費

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
金額 (円)	65,955,730	64,480,503	61,151,697	62,501,727

(4) 事務費

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
金額 (円)	66,430,191	74,089,023	74,550,686	72,798,919

(5) 減価償却費

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
金額 (円)	61,447,761	61,872,291	52,954,987	45,671,753

(6) 国庫補助金等特別積立金取崩額

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
金額 (円)	△32,477,331	△32,253,291	△25,910,037	△20,155,170

(7) 支払利息

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
金額 (円)	1,505,657	1,312,646	1,110,640	926,634

(8) 経常増減差額

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
金額 (円)	68,559,066	48,021,250	55,624,094	55,591,757

(9) 事業活動資金収支差額

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
金額 (円)	97,387,746	78,986,031	80,091,763	84,082,953

(10) 資産総額

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
金額 (円)	1,421,639,885	1,435,455,617	1,465,169,668	1,503,041,254

(11) 社会福祉充実残額

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
金額 (円)	△302,510,000	△272,270,000	△233,830,000	△221,040,000

(12) 厨房労務委託費

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
金額 (円)	32,127,840	34,201,440	37,206,120	39,454,800

(13) 消費税納税額

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
金額 (円)	481,600	521,300	551,300	479,100